

子どもプログラム 7年目を迎えてパワーアップ！
N * C A P 美術館と遊ぼう 2010

～第1回「ナイス！N * C A P」～
2010年5月23日（日）10時00分～15時30分

企画趣旨

大塚国際美術館では、もっとアートを身近に楽しんでいただくために、「見て」「触れて」「表現する」ことを体験できるワークショップに積極的に取り組んでいます。なかでも、今年で7年目の活動を迎えるN * C A P (Naruto Children's Art Park) では、鳴門市+鳴門教育大学+大塚国際美術館という官学民の三者が連携し、子どもたちがアートと出会い、発見する喜び、表現する楽しさを体感するワークショップを年4回当館で実施しております。毎回、鑑賞や制作など、小学3年生から6年生の子どもたちが、グループで交流しながらアートと仲良くなるさまざまなプログラムを用意しています。

5月23日（日）の第1回「ナイス！N * C A P」では、絵の中の人物のセリフを考えて会話やストーリーをつくったり、絵を探してもらうためのヒントを考えたりします。このプログラムでは、子どもたちが絵をよく観察し、思ったことや感じたことを言葉で表現する体験を通して、自分なりの絵の感じ方を引き出し、楽しみながらアートの世界へ入門することができるものと考えています。

活動内容 約50人の子どもたちが6グループに分かれて活動します。

10:00～10:25 **導入**

10:45～12:05 **午前の活動【美術館めぐり+鑑賞ゲーム ～近代～】**

近代の展示コーナーで、絵の中に描かれている人物が、どんなことを言っているのか、人物や絵全体を見ながらセリフを考えます。子どもたちが想像しやすいように、「ふきだし」の小道具も使います。

絵の中にどんな会話やストーリーがうまれるかな？

最後は、グループごとに考えたセリフをみんなの前で発表します。

12:55～15:05 **午後の活動【美術館めぐり+鑑賞ゲーム ～現代～】**

現代の展示コーナーで、絵の中に存在する「音」や「匂い」など、絵の特徴を探します。考えた「音」や「匂い」は、他のグループにその絵を探してもらう「ヒント」として、ヒントカードに書き込みます。他のグループとヒントを交換しあって、ヒントを頼りに作品を探しに行きます。

最後は、ヒントから探し出した絵とその理由をみんなの前で発表します。

15:05～15:30 **まとめ**

報道関係の皆様には、お忙しい中恐縮ですが、ぜひ、ご取材賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

本年度の開催予定

第1回「ナイス!N*CAP」

日時：2010年5月23日(日)10:00~15:30
対象：小学3年生~6年生 定員：40人
コーディネーター：山田芳明【鳴門教育大学 准教授】
募集期間：2010年4月27日(火)~4月30日(金)

第2回「チャレンジ!N*CAP」

日時：2010年7月11日(日)10:00~15:30
対象：小学3年生~6年生 定員：40人
コーディネーター：藤原伸彦【鳴門教育大学 准教授】
募集期間：2010年6月8日(火)~6月11日(金)

第3回「アクティブ!N*CAP」

日時：2010年12月5日(日)10:00~15:30
対象：小学3年生~6年生 定員：40人
コーディネーター：富澤京子・井上千鶴【大塚国際美術館 学芸員】
募集期間：2010年11月9日(火)~11月12日(金)

第4回「パワフル!N*CAP」

日時：2011年2月27日(日)10:00~15:30
対象：小学3年生~6年生 定員：40人
コーディネーター：内藤隆【鳴門教育大学 准教授】
募集期間：2011年2月1日(火)~2月4日(金)

N*CAP(エヌ・キャップ)美術館と遊ぼう とは

N*CAP(Naruto Children's Art Park)は、大塚国際美術館をフィールドとして、2004年度より鳴門市+鳴門教育大学+大塚国際美術館の三者が連携して実施する小学生向けの美術鑑賞ワークショップです。

主催：地域文化財教育活用プロジェクト(鳴門市+鳴門教育大学+大塚国際美術館)

共催：鳴門市子どものまちづくり推進協議会

詳細はN*CAP WEB サイトへ

<http://ncap.naruto-u.ac.jp/>



大塚国際美術館とは

渦潮を臨み緑豊かな鳴門公園に位置する「大塚国際美術館」。古代壁画から世界 25 ヶ国 190 余の美術館が所蔵する現代絵画まで、1,000 点を超える世界の名画を特殊技術によって、原寸大の陶板で忠実に複製しています。約 4 km に及ぶ鑑賞ルートには、古代遺跡や礼拝堂を現地の空間そのままに再現した立体展示のほか、レオナルド・ダ・ヴィンチ「最後の晩餐」、ゴッホ「ヒマワリ」、ピカソ「ゲルニカ」など、美術書などで一度は見たことがあるような名画を美術史の流れに沿って展示しています。

なかでも、ミケランジェロが描いた天井画と正面祭壇壁画「最後の審判」とともに立体再現した「システーナ・ホール」の迫力は必見です。

大塚国際美術館

住所：徳島県鳴門市鳴門町 鳴門公園内

TEL：088-687-3737

FAX：088-687-1117

<http://www.o-museum.or.jp/>

開館時間：9 時 30 分から 17 時（入館は 16 時まで）

休館日：月曜日（祝日の場合は翌日）

正月明けに連続休館あり / 7・8 月無休

入館料：小・中・高生 520 円

大 学 生 2,100 円

一 般 3,150 円

* 20 名以上の団体は 10% 割引

アクセス

- ・鳴門北 IC から車で約 3 分
専用駐車場より無料シャトルバス運行
- ・高速バスにて（高速鳴門まで）
JR 大阪駅より約 2 時間 10 分 / JR 新神戸より約 1 時間 35 分
- ・路線バス「鳴門公園行」にて「大塚国際美術館前」下車
JR 徳島駅より約 55 分、JR 鳴門駅より約 15 分、
「高速鳴門バス停前」「小鳴門橋」バス停より約 15 分、
「徳島空港」バス停より約 30 分



環境展示：「システーナ・ホール」

《本件に関するお問い合わせ先》

大塚国際美術館 企画・広報部 坂本明子

TEL：088-687-3737 FAX：088-687-1117

e-mail：museum@otsukakj.co.jp